
2023年度 連結業績予想および 期末配当予想の修正について

2024年3月22日
北海道電力株式会社

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



— 目 次 —

□2023年度 連結業績予想	．．．	2
□2023年度 連結業績予想の修正概要	．．．	3
□2023年度 期末配当予想	．．．	4

■ 2023年度 連結業績予想

2023年度通期の連結業績につきまして、至近の動向を踏まえ、2024年1月31日に公表した連結業績予想を修正いたしました。

(単位：億円、億kWh)

	2023年度見通し			今回見通し 対前年度増減
	今回公表 (A)	1月公表 (B)	増減 (A)-(B)	
売上高	9,480程度	9,530程度	△50程度	590程度
営業利益	1,010程度	770程度	240程度	1,230程度
経常利益	880程度	640程度	240程度	1,170程度
親会社株主に帰属する 当期純利益	660程度	550程度	110程度	880程度
(対前年度増減率) 小売・他社販売電力量	(8.4%程度) 336程度	(6.7%程度) 331程度	5程度	25程度
(対前年度増減率) 小売販売電力量	(△1.1%程度) 236程度	(△1.3%程度) 236程度	同程度	△3程度

※小売販売電力量および小売・他社販売電力量は、北海道電力(株)、北海道電力ネットワーク(株)および北海道電力コクリエーション(株)の販売電力量を示す。

【主要諸元】

為替レート (円 / \$)	144程度	143程度	1程度	9程度
原油CIF価格 (\$ / bl)	86.0程度	86.0程度	同程度	△16.7程度

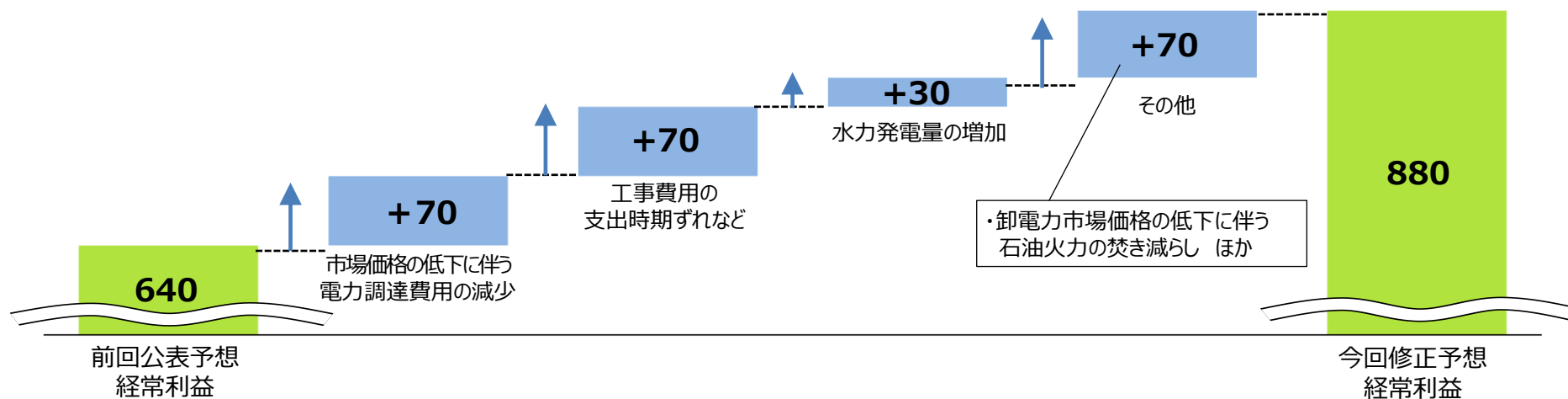
※3月以降、為替レートは148円/\$程度、原油CIF価格は85 \$ / bl程度と想定しております。

■ 2023年度 連結業績予想の修正概要

小売・他社 販売電力量	再生可能エネルギーの固定価格買取制度による販売量の増加などにより、他社販売電力量が増加する見込みであることから、1月公表値に比べ5億kWh増加の336億kWh程度となる見通しです。
売上高	卸電力市場価格の低下に伴い他社販売収入が減少することなどから、1月公表値に比べ50億円減少の9,480億円程度となる見通しです。
経常利益	卸電力市場価格の低下に伴う電力調達費用の減少や工事費用の支出時期ずれに加え、水力発電量の増加による燃料費の減少などにより、1月公表値に比べ240億円増加の880億円程度となる見通しです。
親会社株主に帰属 する当期純利益	経常利益の増加などにより、1月公表値に比べ110億円増加の660億円程度となる見通しです。

< 経常利益の変動要因 (対1月公表比較) >

(単位：億円程度)



■ 2023年度 期末配当予想

普通株式の期末配当予想につきましては、2023年度業績予想および中長期的な経営環境や収支状況などを総合的に勘案し、1株当たり5円から15円に修正いたします。これにより年間配当金は、中間配当5円と合わせて、1株当たり20円となります。

なお、B種優先株式の配当金につきましては、前回公表から変更はありません。

【1株当たり配当金】

	普通株式			B種優先株式		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
2022年度 (実績)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2023年度	5円	(15円)	(20円)	4,560,164円	(1,500,000円)	(6,060,164円)

※2023年度の（ ）内は予想値。

※B種優先株式の2023年度中間の1株当たり配当金には、2022年度累積未払配当金3,060,164円が含まれています。